



# Moriguchi Evening

## 2023-2024 Weekly Bulletin no.34 District 2660 Rotary Club



世界に希望を生み出そう

- ◆国際ロータリー会長  
ゴードン R. マッキナリー
- ◆第2660地区ガバナー 延原 健二
- ◆クラブテーマ「会員増強」

創立 2000年11月2日  
 例会日 木曜日 18:30-19:30  
 例会場 ホテル・アゴーラ大阪守口  
 事務局 守口市河原町10-5  
 ホテル・アゴーラ大阪守口5F  
 TEL06-6995-7440 FAX06-6995-7441  
 会長 柳本 幹男  
 幹事 長野 良雄  
 会報担当 クラブ運営委員会  
 E-mail m-evening@msj.biglobe.ne.jp  
<http://www7b.biglobe.ne.jp/~m-eveningrc/>

### 本日例会 2024年 6月 6日(木) 第969回

担当：会員組織委員会

卓話：「朝活体験記」

寺田 隆一 会員

### 前回例会 2024年 5月16日(木) 第968回

- 1.開会 会長
- 2.ロータリーソング「我等の生業」
- 3.お客様のご紹介  
米山奨学生 宋 ハヌルさん
- 4.ニコニコ箱報告(小計3,000円 累計353,000円)  
小林会員 本日の卓話よろしくお願いします。
- 5.委員会報告  
クラブ運営委員会 中道委員長  
次年度台北長安R C会長就任式は7/1に開催。  
訪問日程予定6/30~7/2。
- 6.幹事報告
  - ①会議開催連絡
    - ・5/18(土)会員増強セミナー  
長野会長以外・柳本次年度増強委員長出席
    - ・6/5(水)第3回新旧合同燐々会開催  
柳本会長、長野幹事・会長エレクト、水谷  
次年度幹事出席
  - ②親睦ゴルフ開催連絡 5/21(火) 於：茨木CC
  - ③例会休会連絡  
5/23(木)細則休会・5/30(木)定款休会
  - ④事務局閉局連絡  
5/23(木)・5/24(金)有給休暇取得
  - ⑤次回例会開催日 6/6(木)通常例会開催
- 7.出席報告 (会員総数18名)  
5月16日 出席12名 欠席6名 出席率66.67%  
メークアップ報告  
4月11日 出席11名 欠席7名 出席率61.11%  
(メークアップ者なし)
- 8.会長の時間
- 9.本日のプログラム  
担当：国際奉仕委員会
- 卓話：「私の生花流派『山村御流』について」  
卓話者：小林 澄子 会員
- 10.閉会 会長  
○親睦食事会 アゴーラ6階「ビアガーデン」

### 会長の時間

◆ロータリーの友5月号より

R財団管理委員長からのメッセージ（抜粋）  
奉仕を中心に据える

ロータリーにはどこかマジック（魔法）のようなものがあります。さまざまな経験や分野で成功したリーダーが、奉仕を中心とする一連の中核的価値観のもとに結集し、そこにネットワークと友情が加われば、マジックが起こります。そのマジックを起こすのは、ロータリアンやロータークリエーターである皆さまです。熱意とスキル、関心をあらゆる活動につぎ込む事業や地域社会のリーダーや起業家である皆さまは、常識にはとらわれない発想で知識を活かして人びとに奉仕しています。そのマジックは、皆さまが資金を注ぎ、指揮するロータリー財団補助金プロジェクトでも起こります。経済と地域社会の発展のために職業訓練を支援するカナダとウガンダのRCの合同プロジェクトでも、このマジックが見られます。このグローバル補助金プロジェクトでは、障害児の養護施設に寄贈する車椅子を作るのに必要な溶接やほかのスキルを、ウガンダの若者たちに教えています。カナダで研修を受けた若者たちは、起業に必要なスキルを習得して帰国し、地域社会で車椅子を必要とする人びとのために貢献します。グローバル補助金で奨学金も支援できることを忘れないでください。1例を挙げると、疾病予防と治療における人工知能の活用に焦点を当てた、イタリアとドイツのクラブが提唱した奨学金があります。イタリアからの奨学生サルバトーレ・ガラティさんは、ドイツのボンにある大学で、革新的な医薬品開発のためにAIアルゴリズムを使用し、膨大なデータセットを分析する研究を行いました。AIを利用したアプローチで、人びとの命を救う医薬品の開発におけるコストと研究時間を削減できます。財団補助金で新しいアプローチやテクノロジーを活用しているのは素晴らしいことです。

BARRY RASSIN

### 次回例会 2024年 6月13日(木) 第970回

卓話担当：社会奉仕委員会  
「クラブフォーラム」

## 卓話

## 「私の生花流派

## 『山村御流』のはなし

小林 澄子 会員

私が人生で一番長い期間にわたり、一番熱心に務め一番好きなのは生花です。流儀は「山村御流」という流儀で、家元は大和円照寺の尼門跡と決められています。私が入門したのは昭和56年32歳の時でした。高島屋の外商の担当者から熱心に進められて入門し、毎月3回難波高島屋にいそいそとお稽古に通い、昭和64年に師範になってからは、奈良の山村の御殿にも上がってお稽古をしました。平成8年に教授となり翌年門標を頂き、向かいの浦野さんに「山村御流を教えてほしい」と何回も口説かれ、平成28年に守口駅前に教室を構え十数人の生徒さんに教えていますが、現在も毎月3回師匠としての修業の為にいそいそと難波高島屋のお稽古に通い、山村御殿にも上がって華の道に励んでいます。最期は華道家として全うし、先輩方と同じように教授として着用を許された山村御流の桔梗紋の紫の色無地を着てお棺の中に入れてもらい、あの世でお家元様や師や先輩方や華友のもとに集いたいのが私の夢です。

大和には3つの尼門跡寺院があります。中尊寺、法華寺、そして山村御流の圓照寺です。三島由紀夫の小説「豊饒の海」に登場する月修寺は圓照寺をモデルにして描かれています。圓照寺はこの3カ寺の中で一番寺格が高いゆえに、一般拝観を断っていますので、その存在が知られていませんが、後水尾天皇の第一皇女梅宮文智女王がご開山様で6人の皇室、1人の公爵、1人の子爵、4人の士族のご息女が門跡として法灯を引き継ぎ守り、現在は13代として島津久子様の孫にあたる、まだお若い萩原道子様が剃髪入寺され道秀尼様として2018年に圓照寺門跡並びに山村御流家元を拝命されました。



私が入門から門標を頂くまで16年教えて頂いたのは御10代静山尼様で、悲劇の皇女とさやかれた方で三島が訪ねた方でした。

～ものがたり～

江戸時代のはじめ、108代後水尾天皇（ごみずのをてんのう）19歳の時に、徳川家康の孫である8歳の和子（まさこ）の入内が決まりました。和子様は慶長12年（1607年）、徳川幕府2代将軍・徳川秀忠と、織田信長の妹お

市と浅井長政の間の3女お江との間に末娘として誕生しました。誰よりも和子の誕生に満足したのが祖父だった徳川家康です。家康にとって和子は天下統一の切り札だったのです。和子が生まれた頃、家康は江戸に幕府を開き最大の権力者となつてはいたものの、まだ全国の大名を従える迄には至っていませんでした。特に京都より西の国々には徳川に反感を抱く外様大名が揃っており、反旗を翻す機会を伺っていました。そこで家康が目をつけたのが和子です。和子を時の天皇・後水尾天皇に嫁がせ男の子を産ませ、その子が次期天皇につければ徳川家は天皇家と血縁関係になり、その後の天皇は徳川の血を継ぐ事になります。家康は天皇家の威光を借りる事で大名を従え、徳川家を永遠に天下の支配者にしようと考えたのです。しかし婚姻が決まり輿入れする間もなく起こった大坂の陣、続いて家康の死去と4年が経ち、ようやく輿入れ準備となりましたが、婚姻を回避しようと考えた後水尾天皇は恋人との間に皇子賀茂宮と皇女梅宮を設けておられました。それを知った2代将軍徳川秀忠は強く抗議し、後水尾天皇は譲位を申し出ましたが、そうなると天皇方の思うつぼとなり徳川の計画が水の泡となりますので許しません。徳川幕府により、梅宮の母およつ様の実家四辻家の兄を始め、公家6名が処罰され、およつ様は出家させられ天皇から遠ざけられました。追い詰められた後水尾天皇は、使者となつた藤堂高虎の説得を聞き入れ、和子との婚姻を受諾します。この世紀の政略結婚の為に、梅宮は誕生して間もなく四辻家と近い近衛家に預けられ幼児期を過ごしました。兄の加茂宮は4歳で亡くなりますが真相は徳川方の謀略かもしれません。その後寺に預けられていた梅宮は熱心に仏の道を歩まれました。後水尾天皇はご自分の離宮京都修学院に彼女の庵を結んであげました。その後、大和添上郡八嶋に移転、その後近くの大和山村の里へ移転されたのが、圓照寺の始まりであり、山村御殿と呼ばれています。

寺には後の代の為に文智女王が決められたこまごまとした法度や規矩が伝えられ、圓照寺に入られたお代々の家元様は日々仏教と華道に厳しい修業をされておられます。私どもへの教えは、日々の生活では「時間を大切にすること、物は無駄のないようにすること、おごらぬように心すること、真心込めてご用を勤めること」この4つの心得と、生花の流儀は「花は野にあるように」この二つが華道の道を歩む者が心掛けねばならないこととなっております。

（配布資料より抜粋）